

1. 木曽三川の概要

流域は、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県の5県にまたがり、濃尾平野を抱え、名神自動車道、東海北陸自動車道、東海環状自動車道等の高速道路、東海道新幹線、JR東海道本線等の交通の要衝となっており、流域内人口約190万人に達します。

木曽川水系は、豊富な水量により都市用水、農業用水や水力発電によるエネルギー供給など古くから地域の発展に大きく貢献してきました。さらに、古くから治水に悩まされた輪中地帯が広がる一方で、歴史・文化遺産が多く、また、良好で多様な環境を有し、豊かな生態系を育んでいます。

このように木曽三川の流域は中部圏の社会・経済・文化の基盤を成す地域となっています。

項 目		単 位	木 曽 川	長 良 川	揖 斐 川	
河川の概要	水源地	m	長野県木曽郡木祖村 鉢盛山 標高 2,446	岐阜県郡上市高鷲 大日ヶ岳 標高 1,709	岐阜県揖斐郡揖斐川町藤橋 冠 山 標高 1,257	
	流域面積	km ²	5,275	1,985	1,840	
	幹川流路延長	km	229	166	121	
	想定氾濫面積	km ²	720	330	410	
	大臣管理区間	km	幹 川 73.4	幹 川 56.1	幹 川 63.3	
河川整備計画	目標流量	m ³ /sec	犬 山 16,500	忠 節 8,100	万石4,500	万石5,000
	河道整備流量 (河道整備で対応する流量)	m ³ /sec	犬 山 12,500	忠 節 7,700	万石3,900 (H14出水)	万石3,500 (S50出水)
既往洪水	既往著名洪水流量	m ³ /sec	昭和58年9月29日 (台風10号) 14,100(犬山)	平成16年10月21日 (台風23号) 7,700(忠節)	平成14年7月10日 (台風6号) 4,200(万石)	

